

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和6年1月1日	終期	令和7年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	令和6年能登半島地震にかかる新潟市自治会等集会所建設費補助金 令和6年能登半島地震により、被害を受けた自治会・町内会またはその連合組織が拠点とする集会所の建替、修繕に要する経費の一部を補助する。						
款・項・目	総務費・総務管理費・市民生活費						
所属等	江南区役所 地域総務課 地域・防災グループ 電話025-382-4624						

年 度	令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）			
予算額等の推移	予算(千円)	3,300	3,300			
	決算(千円)	0	3,300			
補 助 率	3 / 4		3 / 4			
目 標	被害を受けた集会所の早期復旧と地域活動の早期再開を支援する。 <目標が数値でない場合の評価方法> 被害を受けた集会所の早期復旧に着手すること。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上					
	達成率 80%以上					
	達成率 50%以上					
	達成率 50%未満					
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	集会所に被害を受けた自治会が早期復旧に着手したものの、地震直後の工事業者の繁忙により見積書徴取に時間を要し、補助金交付申請に至らなかった。	交付申請3件すべて交付決定済み。被害を受けた集会所の早期復旧に着手することができた。			
補助事業者による情報の公表	会報、予算書、決算書、看板等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 能登半島地震により計画的な建設工事と異なる突発的な復旧を余儀なくされた自治会等への支援のため補助率が1/2を超えるもの。今後補助率の変更予定なし。				
	<g～hにおける取組> 今後数値目標の設定予定なし。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること					
令和6年能登半島地震の発生から一定期間が経過し、今後新たな集会所被害の判明が想定しにくいことから、当該補助金は廃止が妥当。					